

【施設状況】

グループ名称	松代文化ホール								
指定管理者名	株式会社サンワックス					法人番号	4030001086866		
所管課	主	150500	文化芸術課	副					
構成施設	12114	松代文化ホール							
施設分類	03	施設貸出2型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	ホール1 練習室1 展示ホール1								
施設設置目的	市民の文化振興等を図る施設として、市民に対し、より開かれた身近な施設となること。								
基本方針等	市民活動を支援・助長する公共施設として、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを利用者に提供するとともに、利用者が世代を超えて交流のできる、地域に根ざした施設となることを目指す。								
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ホール1、練習室及び展示ホールの貸館及び利用促進のための広報活動 ・施設、備品等の適正管理、各種設備の保守点検、法定点検環境保全業務等 ・施設の目的に沿った自主事業の実施 								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	株式会社サンワックス			指定回数	1 回	
指定期間	令和2年4月1日	～	令和6年3月31日	4年	管理運営開始日	令和2年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					

2 施設の有効活用

		利用区分等	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		ホール	人	16,197	6,640	11,517	7,782	68%	4
		練習室	人	1,513	887	2,247	898	40%	
		展示ホール	人	440	1,450	215	160	74%	
		合計	人	18,150	8,977	13,979	8,840	63%	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
(特記事項) 【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による休館1か月を含む6か月の定員制限があった中で、利用件数は前年度比128.13% (328件)、ホール稼働率は前年比19.79%の増(47.06%)と大幅に利用促進した。									
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用の承認等に関する業務 施設、附属設備及び物品の維持管理に関する業務 関係法令等に定められた点検、検査 利用料金の收受等に関する業務 樹木等の管理 その他市が必要と認める業務 							
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ワンコインコンサート(年3回) チェロ教室 バレエ教室 理科工作教室(年1回) 施設付帯サービス(リハーサルサービス、録音、プロジェクター、コピーFAXサービス) 			【未実施】 ・バレエ教室⇒ニーズを考慮し、他事業に変更。 【追加】 ・アウトリーチ(広報を兼ねた他施設でのチェロ演奏) ・理科工作教室(年2回に増) ・クラフト教室(2回) ・施設付帯サービス(パーゼンドルフアーを弾いてみませんか⇒ピアノの短時間貸出)				
サービス維持・向上の取組み(広報等)	児童を対象とした事業など多世代が参加できる自主事業を実施し、利用者層の拡大につながっている。又、地元施設、商店へのチラシ掲出依頼や積極的なプレスリリースなど広報強化に努め、メディアへの大幅な露出の増につながっている。								

3 利用者評価

		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	4
		(2) 調査、会議等の内容	①自主事業参加者へのアンケート調査 ・回答総数 203件 ②貸館利用者へのアンケート調査(常時実施) ・回答総数 48件	
		(3) 調査、会議等の結果	①自主事業参加者へのアンケート調査 ・イベント満足度 大変満足 78% 満足 21% 普通 1% 改善の余地あり 0% ②貸館利用者へのアンケート調査(常時実施) ・貸館サービスに対する満足度 大変満足 65% 満足 31% やや満足 2% 普通 2% 改善の余地あり 0%	
利用者からの評価・要望・苦情等	利用者からの評価	(1) 良好とする評価	①自主事業参加者へのアンケート調査 ・「身近なホールでリーズナブルな値段で、気軽に聞けるのはうれしい」(ワンコインコンサート)等同様な意見複数 ・「親子で楽しくできました。今後も参加したい」(理科教室・クラフト)等同様な意見複数 ②貸館利用者へのアンケート調査(常時実施) ・「電話に丁寧に对应いただきありがとうございます」「コロナ対策もしていただき、大変快適に練習できました」 「細かいところまでお気遣いいただきありがとうございました」など	
		(2) 苦情・改善等の要望事項	<ul style="list-style-type: none"> 冷暖房機器が少々古い(練習室・楽屋) トイレにゴミ箱が欲しい。 	
		《対応措置》	<ul style="list-style-type: none"> 冷暖房機器⇒練習室はエアコン更新済み。楽屋も修繕工事(市施工)を検討中。 ゴミ箱⇒指定管理者で設置対応済み。 	

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和2年度)				市の収支				評価		
	項目	年度計画額		収支実績額		項目	令和2年度決算			令和元年度決算(前年度)	
		金額	金額	金額	金額		金額	金額		金額	金額
	収入	利用料金	7,000,000	利用料金	2,455,486	歳入	使用料			使用料	
指定管理料		23,979,000	指定管理料	23,979,000	雑(納付金)			雑(納付金)			
委託料			委託料		行政財産目的外使用料		2,006,585	行政財産目的外使用料	1,913,214		
販売収入等			販売収入等		貸付料			貸付料			
その他収入			その他収入	79	その他		4,149,910	その他			
			市助成金	4,935,000	電気料負担金	1,351,517	電気料負担金	1,687,049			
			利益配分		487,000						
	計	30,979,000	計	31,369,565	計	7,995,012	計	3,600,263			
支出	人件費	9,807,000	人件費	9,323,089	歳出	指定管理料	23,979,000	指定管理料	25,100,000		
	設備管理費	3,750,000	設備管理費	3,786,900		委託料	253,000	委託料			
	備品購入費	100,000	備品購入費	1,472,020		需用費	1,448,383	需用費	1,754,468		
	修繕費	800,000	修繕費	1,238,463		役務費	1,472	役務費			
	光熱水費	4,900,000	光熱水費	2,667,495		使用料・賃借料		使用料・賃借料			
	事業費	1,000,000	事業費	1,044,963		修繕費		修繕費			
	事務経費	1,482,000	事務経費	2,018,590		工事請負費	715,000	工事請負費	891,000		
	本社経費	1,560,000	本社経費	1,560,000		備品購入費		備品購入費			
	その他	980,000	その他	1,300,188		その他	4,935,000	その他			
	外注人件費	6,600,000	外注人件費	5,333,570							
	計	30,979,000	計	29,745,278	計	31,331,855	計	27,745,468			
自主事業	収入	545,200	収入	526,435							
	支出	409,832	支出	255,860							
自主事業損益	135,368	自主事業損益	270,575								
損益	135,368		1,894,862	差引	-23,336,843		-24,145,205				
人件費比率【人件費(賃金等)／令和2年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合) 31.3%											
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 会館運営責任者(館長)1名(1名) 副責任者(副館長)1名(市内居住) 清掃スタッフ1名(1名)パート 舞台操作技術者(地元業者に委託) ※繁忙期の臨時的スタッフは本社職員		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3

6 危機管理体制

※ すべてで、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	4	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		<input checked="" type="checkbox"/>
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価	
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	4	
協定内容・指定管理者提案		追加された内容、未実施の内容及びその理由
<ul style="list-style-type: none"> 市内からの職員雇用 舞台業務その他の市内事業者への積極的発注 市内学校や公共施設、商業施設への広報媒体の配架 		【追加】 <ul style="list-style-type: none"> 市内施設との広報連携(チラシの相互掲出) 市内施設へのチェロ演奏のアウトリーチ 松代インターネットTVへの出演等

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>危機管理体制</p> <p>地域連携</p> <p>--- 基準値</p>
施設の有効活用	4	16	
利用者評価	4	8	
事業収支	4	8	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	4	16	
地域連携	4	8	
合計得点		74	

評価理由
<p>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による休館や定員制限がある中、広報活動に努め、利用件数や施設稼働率を前年から大幅に増加させた実績から施設の有効活用を「4」とした。</p> <p>・自主事業参加者のみならず、貸館利用者からも高い評価を得ており否定的な意見はほとんど見られないことから利用者評価を「4」とした。</p> <p>・市の助成制度はあったものの、収支は計画以上の成果があり、新型コロナウイルス感染症の影響で減少した予算を、老朽化した施設の修繕や備品購入に充当する等、施設の利便性向上に寄与したことから事業収支を「4」とした。</p> <p>・豪雨や地震発生時など休日・夜間を問わず施設の安全点検を行い、迅速な報告を行うなど、日ごろから極めて高い危機管理体制を構築していることから危機管理体制を「4」とした。</p> <p>・自主事業では地元の小学生等新たな利用層の増加につなげる事業を実施するとともに、地元商店や施設等とも積極的に連携を図り、広報活動の相互協力を行うなどの実績から地域連携を「4」とした。</p>

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者の変更に伴い、地元への定着と、新たな視点での事業運営を図る。 施設修繕にあたっては所管課と指定管理者の連携を密にして、優先順位の高い箇所から事業を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 新管理者のノウハウを生かした事業企画により、新たな視点での事業運営が行われている。 月次で指定管理者(本日も出席)とのミーティングを行い、連絡調整を密にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化が著しく、改善が追いついていないため、引き続き緊急順位の高い箇所から効率的な修繕を実施する。

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)
<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響で減少した施設利用者数の回復を図る。 地元との連携を更に強化するとともに、多世代が参加できる事業を更に推進し、地域に根ざした事業運営を促進する。 市と管理者の連携を密にし、計画的且つ効率的な施設修繕に努める。

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

【広報の強化】

- ・施設ホームページを新設し、利用者の催しや施設からのお知らせ、自主事業、施設予約状況のリアルタイム発信に活用した。
- ・5月よりTwitterを開始し、施設や周辺の様子、自主事業のお知らせ等の情報を随時発信した。(令和2年度投稿数150回)
- ・事業毎に広報チラシを作成し、松代町内や市内施設に設置依頼をした。また、施設パンフレットを作成し、利用者への案内や広報に活用した。
- ・自主事業実施時はプレスリリースを投稿し取材や記事掲載に繋げ、施設周知に努めた。(メディア掲載実績22件)

【快適な環境の整備】

- ・筆談ボード、拡大鏡、車いすを新たに設置し、合理的配慮の提供に努めた。
- ・新型コロナウイルス感染症対策を実施するとともに、日常清掃にアルカリイオン水を活用し、安全で除菌効果もある環境へ配慮した清掃を実施した。

【自主事業の実施】

- ・手軽に音楽に親しむワンコインコンサートやお子様対象の教室(がいこつ教室・傘のプラネタリウム・工作)、チェロ教室など多世代が参加できる自主事業を実施した。録音サービス・プロジェクター貸出・リハーサルサービス・ミニリサイタルの企画・ピアノ試弾の事業を実施し、ホールや練習室の利用を促進した。

② 業務の効率化に対する取組み

【マルチワークの実施】

- ・館長および副館長が施設管理、受付業務、日常清掃、安全管理を遂行しマルチワーク化を図った。

【予防保全】

- ・自社設備員による巡視点検を随時実施し、小修繕や予防保全に努めた。

【リモート会議】

- ・定例会議や社内会議、研修にWeb会議システムを導入した。

【日常業務】

- ・日報や引き継ぎ事項をデータで管理し、履歴確認やスタッフ間の共有漏れ防止に活用した。
- ・廊下照明器具の間引き点灯や化粧室の利用時点灯を心がけ、節電に努めた。
- ・施設点検による休館日をホームページやTwitterを活用し、幅広くお知らせした。

③ その他

【備品の購入】

- ・経年劣化したピアノ椅子やカバー、舞台用折りたたみ椅子、舞台機器等の備品を購入し、施設の利便性が向上した。

【地域連携】

- ・松代地域のインターネットテレビに出演し施設の広報を行った。
- ・事業告知チラシなどを長野市芸術館・ホクト文化ホール・長野市立博物館・南長野運動公園・松代公民館・まち歩きセンター・松代観光協会・寺町商家・松代荘・八十二銀行・松代郵便局・松代町内商店等の多方面の施設へ設置依頼した。また相互掲示などによる連携を行った。
- ・戸隠公民館等の市内外の施設でチェロ演奏と楽器体験のアウトリーチを実施し、幅広い地域への施設の周知を行った。

【施設の有効活用】

- ・ホールでのパーゼンドルファーの試弾、練習室でのミニリサイタル実施などの施設を活用した自主事業を企画し好評を得た。
- ・利用の少ない展示ホールを活用し、「がいこつ教室」「傘のプラネタリウム」などの理科教室や、クリスマスにちなんだ工作などの自主事業を実施し、新たな施設利用方法の発信に努めた。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・新型コロナウイルス感染症の影響による利用の減少が懸念されるため、コロナ対策の徹底とパーゼンドルファーや音響の良さなどの施設の特性のPRに努め、新規利用者を獲得したい。
- ・松代地区との連携を図り、地域のニーズの把握と事業への反映に努めたい。
- ・施設の老朽化に対して計画的に修繕を提案し、所管課と連携しながら改善に努めたい。

(3) 総合評価

評価基準

- 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

B

① 評価理由

- ・「ながの文化芸術応援事業」の助成や長野市の「WEBフェス」の事業実施もあり、利用件数は年度目標を達成した。
- ・自主事業は、「がいこつ教室」「クリスマスクラフト」「ハリネズミをつくろう」「パーゼンドルファーを弾いてみませんか」「ミニリサイタルを開きませんか」などを新たに企画し、計画を上回る回数を実施することが出来た。
- ・コロナウイルスによる休館で減少した人件費や光熱水費等の経費は、修繕費や備品購入費に充てることで施設の利便性と安全性の向上に貢献した。
- ・広報の強化により新聞等に告知や開催記事が掲載され、施設の周知に貢献した。

② 次年度以降の取組み

- ・自主事業実施時には広報ながの、子ども情報誌「ホリデー」等への掲載依頼を継続し、施設の周知と利用者の増加を図る。
- ・引き続き多世代が参加できる自主事業を始めとした施設の活性化と地域貢献を実施していく。
- ・地元店舗/施設からの物品購入、アウトリーチ活動などによる地域との連携を強化していく。
- ・利用者に安心して利用いただけるよう、新型コロナウイルス感染症対策を継続していく。